

令和4年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】 交付申請事業者等一覧

■ 交付限度額：100,000円

	法人名	事業者名等	活動内容	交付決定額	
1	(福)県央福祉会	いからしの里	ふれあい感謝祭 実施予定：令和4年10月上旬(5回目)	地域住民、利用者の家族、関係者等へ日頃の感謝を込めて開催し、気軽に参加できる地域に根付いたイベントを目指す。また、事前準備の段階から利用者に参加していただき、来場者プレゼントの制作や会場準備の手伝い等を通して張り合いある生活を送っていただくとともに、当日来場者を迎える喜びを感じていただく。(目標来場者100人) 施設利用者や近隣保育園児によるステージ発表、模擬店等を行う。来場者配付用記念品購入に活用。	100,000円
2	(福)県央福祉会	いからし工房	楓の森ふれあい販売会 実施予定：令和4年5月～9月(2回目)	活動に向け利用者が栽培・加工などの作業に携わりながら準備を進めていくことで、作業意識の向上や、自立支援の一助となることが期待される。また、活動当日は利用者自身が役割を担い地域の方が多く利用する三条市総合運動公園にて販売会を実施することで、地域住民との交流の場を設けることができ、利用者の社会参加の機会に繋げることができるとともに、当施設の販売品を手にとっていただくことで、施設で栽培・加工している販売品の認知を図るという点にもつなげていきたい。(目標来場者100人) イベント案内広告、来場者プレゼント、模擬店等の経費に活用。	100,000円
3	(福)県央福祉会	・長久の家 ・地域活動支援センター長久	クリーン活動&花いっぱい活動 実施予定：令和4年4月～令和5年3月(10回目)	グループホームや地域活動支援センターの利用者が、居住近辺の清掃活動を行うことで、地域で暮らす障がい者のことを改めて知ってもらい、障がい者への理解をより深めてもらう。更に、花いっぱい活動で植えた花の水やりや手入れで花を大切にしている姿に温かい眼差しが向けられる効果を期待する。なお、今年の新グループホームの近隣住民に障がい者のことを知ってもらう機会とし、今後の交流につなげる。また、清掃活動やプランター管理を通じて障がい者自身の社会参加、社会貢献の意識を高める機会とすることができる。(利用者参加目標30人、地域住民参加目標10人)	173,000円 (内訳) ・長久の家 100,000円 ・地域活動支援センター長久 73,000円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
				プランター、培養土、花の苗、清掃用具等の購入費、参加賞等に活用。	
4	(福) 県央福祉会	杉の子工房	地域住民に向けた自主製品販売会 実施予定：令和4年4月～10月（2回目）	コロナ禍でR2年度より収穫祭の開催ができず、隣接しているガーデンのぞみにて自主製品販売会を開催してきた。毎月第三木曜に定期開催してきたことで、地域の方々も楽しみに待っていてくださり、事業所の活動への理解も深まった。R3年度の月平均売上は約11万円となり、目標を大きく上回り、工賃向上につながった。利用者もチラシのポスティングや販売会当番で地域の方々との交流が持て、意欲的に参加している。（売上目標月額8万） 販売会用テント、テーブル、いす、のぼり旗、チラシ等に係る経費等に活用。	100,000円
5	(福) 三条市手をつなぐ育成会	障がい福祉サービス事業 すてっぷ	市役所スペースを活用した障がい者理解のための展示 実施予定：令和4年10月～12月	市役所にて行われる玄関ホールスペースを活用した社会福祉法人の展示にて、利用者が制作した和紙を使った作品、毛糸を使ったコットンボール・絵画などの作品を展示する。作品の創作・展示を通じて、障がい者の可能性を高め、自己表現や社会参加・地域交流を促進する。 作品の材料費、PR版作成費などに活用	50,000円
6	(福) 青空福祉会	相談支援センター青空	第11回精神保健福祉フォーラム 実施予定：令和4年10月1日（土）（7回目）	精神保健福祉分野で、ピアサポートを活用する流れが広がっている。精神障がい当事者から、自らの体験に基づいて同じく障がいのある人を支える又は、支え合うピアサポート活動について、実践を元に講演してもらう。また、ピアサポートについて学び、理解を深め今後の活動に活かす機会とする。（目標来場者200人） ポスター及びチラシ作成費、当日資料に係る消耗品費、講師謝礼金、会場使用料等に活用。	200,000円 ※本活動は、精神障がい啓発活動に関するものであることから上限200,000円
交付決定事業者（社会参加活動） 7事業者					総額 723,000円

令和4年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】交付申請事業者等一覧

■交付限度額：500,000円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額
1	(福)県央福祉会	いからし工房	生産力向上及び認知度アップを図る自主製品製造活動 実施予定：令和4年4月1日～令和5年3月31日	自主製品として、コーヒーの袋詰め、菓子製造、しいたけの栽培及び加工を主に行っている。しかし、過去の取組から販路拡大を進めてきた中で、パッケージや製造に関する設備が不足しており、生産が滞る状態が続いている。 自主製品の売上の安定を目指し、作業の効率化や生産力の向上、自主製品をPRすべく、製造・生産するうえで必要な器具を揃え、広報誌への掲載をする。器具を導入することで設備が整い、自主製品の生産に力を入れることができ、利用者にとっても取り扱いやすくなるため、携わる利用者が増え、やりがいや意欲の向上が見込まれる。また、広報誌に掲載することで多くの地域の方々の目に留まり、いからし工房の取組への理解や協力の輪が広がり、地域への販売機会や認知度がアップすることを期待している。 小型ラベルプリンター、広告掲載、業務用ミキサー等費用に活用。	500,000円
2	(福)県央福祉会	杉の子工房	パッケージデザインの見直しによる製品の付加価値アップ 実施予定：令和4年4月1日～令和5年3月31日	菓子製造を始めてから現在まで、ラベルは自分達でデザインし市販のプリンタラベルに印刷したものを使用してきた。どうしても印刷の位置がずれたり、カッターで切る際に曲がったり、シール部分が上手くはがせなかったりと市販のものに比べ、きれいに仕上げられなかった。パッケージは商品価値をアピールしたり、製品の魅力を伝えたりする重要なものであり、購買意欲を持っていただく大切なツールとなっている。今回パッケージデザインを見直し、ラベルシール作成やラッピング素材を変更することで、付加価値アップを目指し、競合商品と並んだ時に手に取っていただけるようにしていきたい。(売上目標100万) ラベルシール、iPad及び付属品、ラッピング用品の購入に活用。	500,000円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額
3	(福)ひめさ ゆり福祉会	ピュアハウ ス	“ボカシで元 気！ありがとう のお花運動” 実施予定：令和4 年6月1日～令 和4年10月31日	今年度からピュアハウスで授産活動として作成・販売する【ボカシ肥料】 の良さを地域のみなさんに知っていただくきっかけを作りたい。ボカシ肥 料を使った花を育てていただき良さを実感してもらおう。これにより売上増 加を目指し、工賃アップにつなげる。 プランター、土、肥料、花苗、ラミネート、ボカシの購入に活用	75,000
4	(福)青空福 祉会	ともしび工 房	厨房から食堂へ の給食の運搬 実施予定：令和4 年4月1日～令 和5年3月31日	給食事業の販路拡大目指し、イベント時に給食提供を行っている。今後 の配食事業拡大に向け、ワゴンを使って施設ごとにまとめて給食を厨房か ら食堂へ運搬することで、厨房への虫・異物混入を防ぎ、安全な給食の提 供を図る。 折り畳みワゴン、ステップマット、スロープの購入に活用	496,000円
5	(福)青空福 祉会	きずなの会	集客率と作業効 率の向上 実施予定：令和4 年4月1日～令 和5年3月31日	「Café りあん」の店舗前で飲食ができるようにテーブルとイスを置くこ とによって、感染防止対策もアピールし集客を促す。また、利用者数の増 加により作業台の不足を解消し、台車を活用し作業効率を上げる。これら により工賃アップを図る。 テーブル、イス、作業台、台車の購入に活用	117,000円
交付決定事業者（自立支援活動）5事業者					総額 1,688,000円